

# 竹内きよ子はげます会ニュース

2022.3  
春号

発行

竹内きよ子はげます会事務所  
明石市大久保町ゆりのき通り1丁目1-1 イーストスクエアIV番館1003号  
Tel. 090-8161-3641

教職員の皆様におかれましては、平素より明石市議会議員竹内きよ子の活動に温かいご理解とご支援を賜っておりますことに心からお礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の収束がみえない中、オミクロン株の猛威が市民生活や地域経済に多大な影響を及ぼし、大きな不安を抱えておられることと存じます。この難関を乗り越えるため、ポストコロナ社会を見据えた長期的な視点に立ち多様な市民の声を迅速かつ的確に市政に反映させるために動いていかなければならないと思っています。市民から信頼される身近な議員として全力を注いでまいります。



明石市議会議員 竹内 きよ子

## 活動報告

## 感染症下でも全力でとりにくんでいます！

- 8月 1日 明石かがやきネット議会報告会
- 8日 朝鮮学校「ニジノキセキ」上映鑑賞
- 15日 大久保住吉神社戦没者追悼式



市長要望書提出の様子 左から、泉房徳市長、竹内きよ子、吉田秀夫議員、林まろみ議員

- 10月 令和4年度明石かがやきネット市長要望書提出

- 11月 1日 大久保のじぎく地区清掃活動・明石市表彰式
- 4日 大久保南連合協議会「大人の勉強会」
- 6日 兵庫県立明石北高等学校設立50周年記念式典
- 7日 スマイル会グランドゴルフ
- 14日 兵庫県教育研究集会シンポジウム（オンライン）
- 18日 工場緑地面積率についての意見交換会  
明石市障がい者の差別の解消を支援する会



- 12月 1日 赤ちゃん先生 Christmas 会
- 5日 大久保まちづくり協議会「大人の勉強」  
天文科学館 Christmas 会

- 1月 9日 部落解放同盟兵庫県連合会新年会新春荊冠旗びらき
- 1月17日 阪神・淡路大震災追悼の夕べ（オンライン）
- 1月22日 拉致被害者救出支援チャリティ上映会
- 1月28日 議会活性化委員会 25歳以下対象意見交換会（オンライン）

明石市ジェンダー平等の実現に関する検討会  
 連合兵庫政策・制度推進フォーラム



第1回ジェンダー平等の実現に関する検討会  
 上智大学教授三浦真理先生と共に撮影

## 明石市議会一般質問（教育関係を中心に抜粋）



### 19年度9月質問

小学校における環境整備について  
 小学校校舎プールなどの老朽化について  
 エレベータ設備や多目的トイレ設備について  
 不登校児童生徒への支援対策について  
 スクールソーシャルワーカーの全中学校配置について

**質問（一部）** 子どもたちの安全を最優先として、最適な学習環境を整備・提供する意味でも、老朽化した学校施設や整備に対しては、長寿命化をめざした適切で計画的な対応が絶対に必要であると考えているが市の計画や考えは？

**答弁（一部）** 学校施設については、児童生徒の急増期である昭和40年代から50年代にかけて建築された校舎が多く、老朽化により雨漏りやトイレの不具合、扉の開閉支障などが見受けられる状況であると認識している。これらに対応するため、施設の包括管理担当とも連携し、各校での点検や1級建築士など専門家による法定点検を実施し、早期に不具合箇所を確認し、緊急性の高いものから修繕や改修を実施するなど、安全確保や機能回復に努めているところでございます。施設の長寿命化や修繕費用の抑制をはかるためには、設備ごとの老朽化の状況を見極めて、適切な時期に対処する必要があると考えている。現在、施設の長寿命化をはかるための計画を今年度内に策定できるよう進めており、その計画にもとづいてとりくんでいけるよう努めてまいります。

### 20年度6月質問

感染症防止対策のための教育環境整備について  
 少人数学級の導入について  
 長期休業期間の決定方法について  
 安全対策や熱中症対策について

**質問（一部）** 少人数クラスの実現について、明石市内の学校は多いクラスで41人。40人以上で体育館で授業をしている学校もあると聞いている。どんなに工夫しても3密を避けることは難しい状況である。（中略）3

密を避けるためにも、分散するなど考えていけないといけない。また、いじめにつながらないかということも心配である。（中略）今の厳しい状況の中でも心のケアや虐待やいじめ防止対策をおこない、学校を子どもたちにとって居心地がいい場所にするために、少人数クラスの実現をもとめる。

**答弁** （省略）

## 質問（一部）

併設型小中一貫校の開設にあたり、小学校から中学校ま

で30人学級編制の実施はどのような計画、目的で、どういう形で編制されるのか。質の高い教育が期待されているが、私立学校のように学力別の編制などをすれば、本来の校区内の地域の子どもたちが居づらくなれないのか心配する。公教育の格差をなくすことも、SDGs未来都市に選定された街にふさわしいのではないかと思うが、市の見解は？

## 答弁（一部）

小学校6年間中学校3年間合わせて9年間、継続した指導をおこなうことで、一人ひとりが細やかで効果的な指導ができ、学力向上、中1ギャップの緩和や解消につながる。異学年交流の幅が広がり児童生徒の精神的な発達が促される。30人学級とすることにより、個に応じたきめ細かい学習指導ができ、小学校では一部教科担任制を導入し、中学校教員による教科学習をおこなう。



## 20年度12月質問

少人数学級の段階的实施について  
自殺予防のとりくみについて  
給食費の公会計化について

## 質問（一部）

少人数学級を段階的に考えてはどうか？感染症下において、GIGAスクール構想による学習端末の管理棚も設置され、今までよりも教室が狭くなっている。その中で密も避けられずに毎日学校生活を送っている

子どもたちがいる。（中略）1学年だけ少人数学級にするということは、教室整備や人員の面でも可能ではないかと考える。（中略）今の子どもたちにゆとりを持って十分注意が行き渡るような環境づくりを考えていただけるように、市の見解をお聞きしたい。

## 答弁（一部）

明石市では平成28年度から小学校1年生を30人学級とできるよう、市費によって教職員を独自に配置しているところである。小学校6年生及び中学校3年生での35人学級については、教室の確保等の環境整備並びに市費教職員の人材確保が大きな課題となる。特に中学校については、教科担任制であることから、クラスが増加することにより、市独自でおこなうには学級数以上の教職員の配置が必要となる。少人数学級については、全国市長会や全国都市教育長協議会などから強く要望してきた。また、政府の教育再生実行会議においても、少人数学級の推進が中間答申で出されております。今後も、明石の子どもたちへの教育が充実するよう努めてまいります。

**これらの質問等により21年度から明石市独自の中学1年生35人学級編制実現につながりました！**

## 質問（一部）

現在、本市の全小学校において、給食費の徴収は、保護者が指定された口座に振込みをし、学校側が集金していると思われる。全国的には、学校が担っているところが74%におよぶが、国も教職員の給食費会計業務の負担軽減を目的に、給食費の徴収を自治体でおこなう方針を固めている。本来、学校の教職員以外が担う業務であると言えるが、小学校現場では給食費徴収、引落とし業務や未納者への催促、高額現金の取扱いをおこなっていて、神経をすり減らしている現状がある。（中略）給食費の公会計化についての市の見解は？

## 答弁（一部）

ガイドラインでは保護者からは、給食費徴収を教員ではなく地方公共団体がおこなうように促している。明石市の中学校給食は無償化となり、事務負担はない。小学校の負担が大きくなっていることは認識しているが、現在の市教委の人員では児童1万6千人分の徴収事務を担うことは難しい。システム改修も必要で、調査と検討を重ねる。

## 21年度6月質問

新型コロナウイルスワクチン接種事業について  
大久保駅南地区 JT 跡地の開発計画について

## 21年度12月質問

教育現場からみたジェンダー平等にむけて  
中学校の制服にかかる校則見直しについて  
明石市立明石養護学校の支援策について

**質問（一部）** 明石市立明石養護学校への支援策について、看護師の配置状況および雇用について伺う。また、他市と比較すると、時給も安く、身分保障も十分にできていないと聞いている。待遇を改善していかないと雇用は難しい状況ではないかと考える。このことについて市の見解は？

**答弁（一部）** 本市の任期付短時間勤務職員の看護師の給与については、明石市の一般職の給与等に関する規則で定められている。常勤の看護師は、保健師や助産師等の医療従事職と同じ給与体系となっている。また、非常勤である会計年度任用職員の看護師については、19年度までは勤務年数に応じて賃金を変えてきたが、20年度より経験年数を問わず一律の賃金形態とし、待遇改善をはかってきたところである。今後も、他市の学校看護師の雇用条件について調査研究をしてまいりたい。

## 地域の人とのふれあいより



元小学校教員 阪口昇さんとお会いしました。現在、阪口さんは ALS の病気と闘いながら頑張っているらしいです。49歳の時に発症されてから要介護5、首から下が動かずに普段は額のピエゾセンサーをつけてコンピュータ操作をされています。ご本人は大変優しく前向きに活動されています。

## こんな時だからこそ

苦しい時は、この闇が永遠に続くような気がするものです。しかしそうではありません。冬はいつか必ず春になります。永遠に続く冬はないのです。誰よりも苦しんだあなたが誰よりも人の心がわかるあなたなのです。誰よりもつらい思いをしたあなたは、誰よりも人のやさしさに敏感なあなたのはずです。



第41回全国豊かな海づくり大会  
(2022年11月12日・13日開催予定)

あなたの声をお聞かせくださいネ。  
遠慮なくどうぞ！！



明石市議会議員 **竹内きよ子**

会派 明石かがやきネット 幹事長  
生活文化常任委員会 委員

Tel. 078-934-2540

☎ 090-8161-3641

✉ 4414kkl@gmail.com



ホームページ



Instagram